

不調訴え不登校の孫

Q 71歳女性です。同居している息子の夫婦の長女の不登校でご相談です。中学2年生です。昨年から学校に行かなくなりまして。始終頭痛や腹痛を訴えて日中は自分の部屋に閉じこもっています。

⑥

A て、外出もほとんどしませんが。最近私がちよつと注意すると大声で怒鳴ったりして手がつけられません。息子も嫁もすっかりと叱らないから余計悪くなっております。来年の高校受験でも心配です。どうしたらよいのでしょうか。ね。

健康110番

国際医療福祉大学病院です

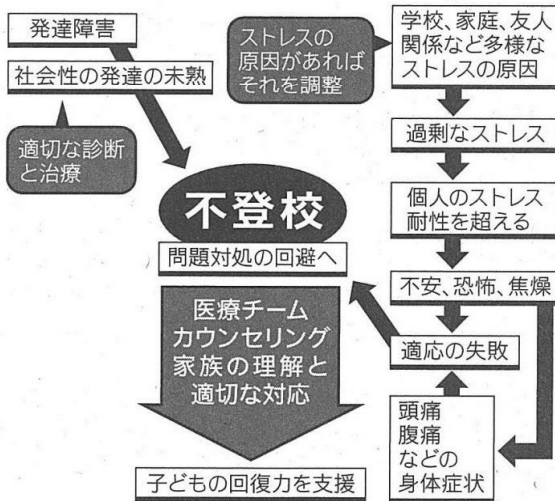
追い込む声掛けは禁物



桃井眞里子 発達医学診療・研究センター長

最初にご理解いただきたいのは、子どもは自分の問題の解決法を探し出したり、それを言葉で表現したりすることがまだまだ未熟です。ですから、大きな不安を抱えると、体の症状で表現されること

が、あるのです。それが頭痛や腹痛だったりしますが、その症状が不安を余計増幅させ、「学校へ行かなきゃ」と思う朝には症状が強くなるのです。不安を抱えると、体の症状で表現されること



態にあることです。

ですから一般的には「がんばれ」「学校に行け」「受験はどうするの」という不安、焦燥感をあおるような声掛けは禁物です。まずは子どもを追い込まず、家庭内で規則的な生活をするのを促し、子どもの心身の問題の診療に対応できる医師を受診することです。

まず、かかりつけ医にご相談されれば適切な医療機関に紹介していただけるはずですが、必要に応じて抗不安薬などの薬物も短期間使用しますが、子どもの回復力を信じて医師とともに成長を見守る余裕ある家族の姿勢がとても大切です。

（発達医学診療・研究センター長 桃井眞里子）

（第2、4木曜日掲載）

健康の不安や疑問について、読者の皆さんの質問を募集します。症状や経過をなるべく詳しく、その人の年齢、性別も書いてください。投稿者の住所、名前（ペンネーム可）、年齢、

性別を記入し、〒320-8686 下野新聞社くらし文化部「健康 110番」係へ。住所不要。FAX (028・625・1185)、メール (platina@shimotsuke.co.jp) でも受け付けます。

life

くらし

